



# ホース号

診察室から

電解質異常

第267号

発行日：令和8年4月

発行者：医療法人 博愛会

福田脳神経外科病院 新聞部

院長 福田 雄高

ふらつきといった症状で脳神経外科に受診、あるいは救急搬送となることは多々あります。脳梗塞などを疑い頭の検査も行いますが、低ナトリウム血症、低カリウム血症といった電解質異常がふらつきの原因のことも多くあります。電解質ってなんでしょか。そしてなぜ電解質異常をきたすのでしょうか。

電解質とは、水に溶けると電気を通す物質のことです。電解質は水中では電気を運び、電気を通すようになります。電気を通すことで、筋肉細胞や神経細胞の働きに関わるなど、身体にとって重要な役割を果たしています。

主な電解質には、ナトリウムやクロール、カリウム、カルシウム、マグネシウムなどがあります。電解質により、体液のバランスを保ち、筋肉や神経の働きを正常にしたり、心臓の鼓動を維持したりする重要な役割を担っています。

電解質異常とは、血液中の電解質の濃度が正常範囲からずれた状態を指します。電解質異常の症状としては、倦怠感、筋肉のけいれん、脱水症状、不整脈、意識障害などがみられます。電解質異常を認めた際は、原因に応じて治療を行っていくことになります。

## 主な原因

- 脱水：下痢、嘔吐、発熱、大量の発汗などによって体内の水分が失われ、電解質のバランスが崩れます。
- 腎臓病：腎臓は、体内の老廃物や余分な水分を排泄する役割を担っています。腎機能が低下すると、電解質の排泄にも影響が出ます。
- 糖尿病：血糖値が高くなり、尿量が増加します。尿量が増加すると、電解質も一緒に排出されてしまい、異常が起こることがあります。
- 薬の副作用：利尿剤、下剤、ステロイド剤などの薬の副作用によって、電解質異常が起こることがあります。
- ホルモン異常：副腎皮質ホルモンや副甲状腺ホルモン、甲状腺ホルモンなどのホルモン異常によって、電解質異常が起こることがあります。
- 栄養失調：必要な電解質を十分に摂取できていないと、電解質異常が起こることがあります。



“Haz bien y no mires a quien” 「良いことをするのに人を選ぶな」



# 花粉症

薬剤師 Y・N

色とりどりの花が楽しめる季節となりました。一方、花粉症でお困りの方も多い時期ですね。花粉症とは、ヒノキやスギなどの植物の花粉が原因となって、くしゃみ・鼻水などのアレルギー症状を起こす病気です。



花粉症対策は、「花粉を避ける」「体内に入れない」「免疫力を保つ」の3つが基本です。



外出時のマスクやメガネ着用、帰宅後に洋服をはたく、加湿器の利用などが日常生活で花粉症を和らげる対策として挙げられます。

花粉症を和らげるお薬も様々な種類があります。

**飲み薬：**抗ヒスタミン薬（くしゃみ・鼻水・かゆみなどに有効）

副作用として眠気がでるお薬もあるので注意が必要です。



**点鼻薬：**鼻の炎症を抑える（鼻づまりなど）

定期的を使用することで効果が得られます。



**点眼薬：**目のかゆみ・充血のある方。

花粉症のお薬は、スギ花粉が本格的に飛び始める「2週間前」、また症状が軽い方は「症状が少しでも出始めた頃」に飲み始めるのが効果的と言われています。



お悩みの方は、かかりつけの先生や専門の先生にご相談ください。

# 接遇研修に行ってきました



2026年度 医療現場の接遇研修  
「相手」との信頼関係を築くために

研修に参加した4名の方に  
感想を書いて頂きました。



今回の研修を通して、相手を思いやる気持ち、寄り添う気持ちで接することや、具体的な接遇として挨拶や表情、言葉使い、身だしなみがとても大切だと実感しました。忙しい中でも患者さんの目を見て笑顔でお声掛け、あいさつをする事など、一人ひとりの対応が病院全体の評価に繋がると感じました。今回の研修を活かせるよう頑張ります。

医事課 K・H

笑顔で挨拶すること、患者様の気持ちに寄り添う対応の大切さを改めて実感しました。丁寧な言葉遣いや表情を意識することで患者様が安心して来院できる環境作りにつながると思います。今後はより一層患者様一人ひとりに寄り添い、思いやりのある対応を心がけていきたいです。

医事課 T・N



講師の先生  
ありがとうございました

今回の研修を通して、患者さんに安心していただくための声掛けや表情の大切さを改めて実感しました。日々の看護の中で意識し、信頼関係の構築につなげていきたいです。

看護部 T・N

今回の研修では「今！この瞬間」が大切である事を教えて頂きました。身だしなみは「無言の自己紹介」であり挨拶、笑顔、アイコンタクトは一瞬でできる事であり、その後のコミュニケーションがスムーズになる事を学びました。信頼関係を築く事で内部力が最大限に発揮される事につながる事も学び、患者様にいつまでも脳外といえば「福田脳神経外科」と言ってもらえるよう組織力を高めていきたいと思ひます。又、患者様に「心が通う最高の医療」を提供できるよう自己の感性を磨き、気づく力を高めていけるよう努めていきたいと思ひます。

看護部 I・Y

## 検査室より お願い

MR 検査をする時に、身に付けて検査できないもの（一部）をお伝えします。

・マニキュア  
(ネイルアート)

ジェルネイル  
マグネットネイル  
フラッシュネイル  
ミラーネイル  
※手だけではなく足もふくみます



・カラーコンタクト  
レンズ



・白髪隠し  
(当日付ける  
タイプ)



**これらの物には、鉄粉などの金属成分が含まれています!!**

MRI の強力な磁力で、これらの物に含まれる金属が、発熱、火傷（熱傷）、爪の剥離、粉碎、変色を起こしたり、画像を乱すリスクがあります。また、機器への吸着事故の恐れがあります。検査の安全を確保する為、ご協力をお願いします。



**卒業・合格おめでとう!!**

看護学校卒業と看護師国家試験に合格されました。

M・Tさん、K・Hさん、S・Rさん

おめでとうございます!!

